



2024年5月15日

各 位

会社名 住友化学株式会社  
代表者 代表取締役社長 岩田 圭一  
(コード番号 4005 東証プライム市場)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長  
小林 俊二  
(TEL 03-5201-0200)

金融収益(為替差益)及び事業構造改善費用の計上、  
ならびに単体決算における特別損失(関連事業損失)の計上に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第4四半期連結会計期間(2024年1月1日～2024年3月31日)において、金融収益(為替差益)及び事業構造改善費用を計上いたしました。また、当社単体決算において、特別損失を計上いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 金融収益(為替差益)の計上

2024年3月期第4四半期連結会計期間において、為替相場の変動に伴い、為替差益32,194百万円を金融収益に計上いたしました。これは主に、当社グループが保有する外貨建資産を期末時点の為替レートで評価替えしたことにより発生したものです。

2. 事業構造改善費用の計上

2024年3月期第4四半期連結会計期間において、事業構造改善費用22,767百万円をその他の営業費用に計上いたしました。これは主に、当社の連結子会社である住友ファーマ株式会社が同社の米国子会社において実施した人員削減等の合理化費用、および当社における事業の再構築費用等を計上したものです。

3. 特別損失(関連事業損失)の計上

当社の単体決算(日本基準)において、実質価額が著しく下落した連結子会社株式等について減損処理を実施いたしました。これに伴い、2024年3月期第4四半期会計期間において、関連事業損失21,421百万円を特別損失に計上いたしました。

4. 業績に与える影響

上記の金融収益(為替差益)及び事業構造改善費用は、本日公表の「2024年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」に反映しております。

特別損失(関連事業損失)は当社の個別財務諸表のみに計上されるものであり、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はありません。

以上